

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 青山ケアセンター藤井寺 運営推進会議議事録

日時 平成 30 年 4 月 17 日 10 時 00 分 ～ 11 時 00 分

場所 青山ケアセンター藤井寺

出席者			
事業者	7名	市職員	1名
利用者	0名	包括職員	1名
家族	0名	有識者	1名
住民代表	0名	地域の医療関係者	1名

議題

- ・ 事業者からの活動状況報告
  - ① 運営報告
    - (1) 現在の居住別利用者数: 有料老人ホーム 24名 在宅1名 合計 25名 男女比 1:4
    - (2) 平均介護度: 3.11 平均年齢: 84 歳
    - (3) ケース内容: 起床・就寝介助、排泄、入浴、食事、服薬、デイ送り出し・迎え入れ、安否確認
    - (4) 現状の利用者様の状況・説明
 

U.S氏・・・92歳女性 左乳がん悪化により今後のサービスが増えてくる事を考慮し定期巡回に移行。  
 看護師の処置と状態観察が必要。主なサービスは排泄介助。週1回デイサービス利用。  
 質疑: 施設での訪問介護と定期巡回の違いは?  
 応答: 定期巡回になることで短時間の随時対応ができる

K.K氏・・・87歳男性 糖尿病でインスリン自己注射をしていたが、インフルエンザからの肺炎後、自己注射できなくなり低血糖で入院。退院後、インスリン自己管理が難しくなり定期巡回に移行。訪問看護は希望されずヘルパーの1日4回のインスリン見守り、転倒リスクあり移動介助・見守り。  
 質疑: 1日4回のインスリン対応を訪問看護でも対応できるのか  
 応答: 時間帯、回数共に応相談で対応可能
  - ② 市民および他事業者様からの問い合わせ状況
 

無し
- ・ 活動状況報告に対する評価
 

訪問看護へのインスリン相談は良く受けるので、対応可能なことを伝えていけるので聞いて良かった。
- ・ ミニ知識
  - ★ 食事介助の基本
    - ◎ 食事開始前の準備 ・意識の確認 ・唾液炎マッサージや嚥下体操を行う ・姿勢の確認
    - ◎ 食事介助の仕方
      - ① 介助者と対象者は目線を合わせる ② 食べ始めはむせやすいので水分で潤してから
      - ③ 水平にスプーンを入れ斜め上に引き抜く ④ 口腔内に残留していないか確認
      - ⑤ せかさない(食事の時間は30分程度を目安とする) ⑥ 食事中に話しかけない
      - ⑦ こまめな水分摂取・最後は水分で潤す ⑧ 食後の口腔ケアをする

誤嚥性肺炎の徴候がみられたら、医師・看護師などに相談すること！